

信州大学医学部附属病院 整形外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年5月21日

「**転移性脊椎腫瘍に対する放射線治療と手術治療の比較**」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4735
研究課題名	転移性脊椎腫瘍に対する放射線治療と手術治療の比較
所属(診療科等)	整形外科
研究責任者(職名)	鎌仲 貴之 整形外科医員
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	転移性脊椎腫瘍の患者さんが放射線治療や手術治療を受けた結果、生命予後や日常生活機能がどの程度改善したか比較します。癌の種類や病気の進行度によってどちらの治療を選択すればよいのか指針を明確にすることがこの研究の目的です。
対象となる患者さん	2018年1月1日から2020年1月1日の期間に当院で転移性脊椎腫瘍に対して放射線治療、手術治療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、レントゲン画像、CT画像、MRI画像
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、治療後の生命予後や日常生活機能がどの程度改善したのか放射線治療と手術治療で比較をします。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 鎌仲貴之(整形外科・医員) 電話:0263-37-2659

【既存の診療記録、画像検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。